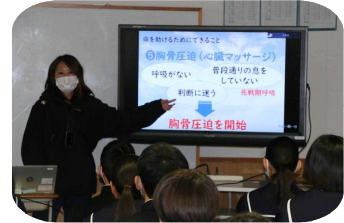




10日(金)の積雪の日のご対応ありがとうございました。大寒波の予報が出たときは油断できないなあと痛感しました。

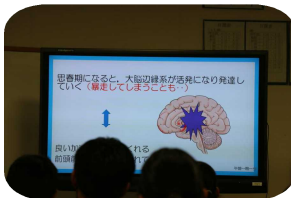
救命講習 1年生

15日(水) 養護教諭の高来先生による救命講習がありました。1学期にAED心肺蘇生法の実技を行いました。しかし、ただ闇雲に心肺蘇生をするのではなく、そのメカニズムをしっかりと理解しておくことが重要だということで、今回は座学を行いました。心臓マッサージを休まず継続してすることの重要性を、空気入れを使って分かりやすく説明しており、みんな真剣な表情で話を聴いていました。その後「心止村湯けむり事件簿」という動画を鑑賞し、いざというときどのように行動すればよいか考えました。2月には今回学習したことを念頭に、もう一度、実技講習を行います。



心の授業 3年生

15日(水) カウンセラーの磯村先生と高来先生による心の授業がありました。思春期特有のこころの変化と大脳の関係についてのお話でした。さらに、入試が迫ってきたこの時期は不安感もあり、落ち着かないこともあるかも知れませんが、そういうときの落ち着く方法について教えてくれました。簡単にできる呼吸法やストレッチを有効に活用してほしいと思いました。



防災学習 2年生

16日(木) 13日の晩に日向灘で震度5弱の地震が発生し、15日には南海トラフ巨大地震の30年以内の発生確率が「80%程度」に引き上げられたという報道がありました。「いつ起きてもおかしくない。」ということであり、防災意識をさらに高めていく必要性を感じています。本年度、学校安全総合支援事業という国の事業を受け、防災関係の講演や実技を行ってきました。今回、徳島県防災人材育成センターの中野さんをお招きし防災出前授業「まなぼうさい教室」を行いました。前半は避難リュックに何を入れておくかについて考えました。特に必要なものとして、①頭を守るものもしくは薬 ②水、食料 ③懐中電灯 ④簡易トイレ ⑤ラジオ だそうです。避難所生活が長くなると、口内ケア用品、ウェットティッシュ、電池、ストレスを発散できるおもちゃや本なども必要になるそうです。簡易トイレの使い方を教えてもらった後、体育館で避難所生活を体感するために簡易ベッドの作成などを行いました。

